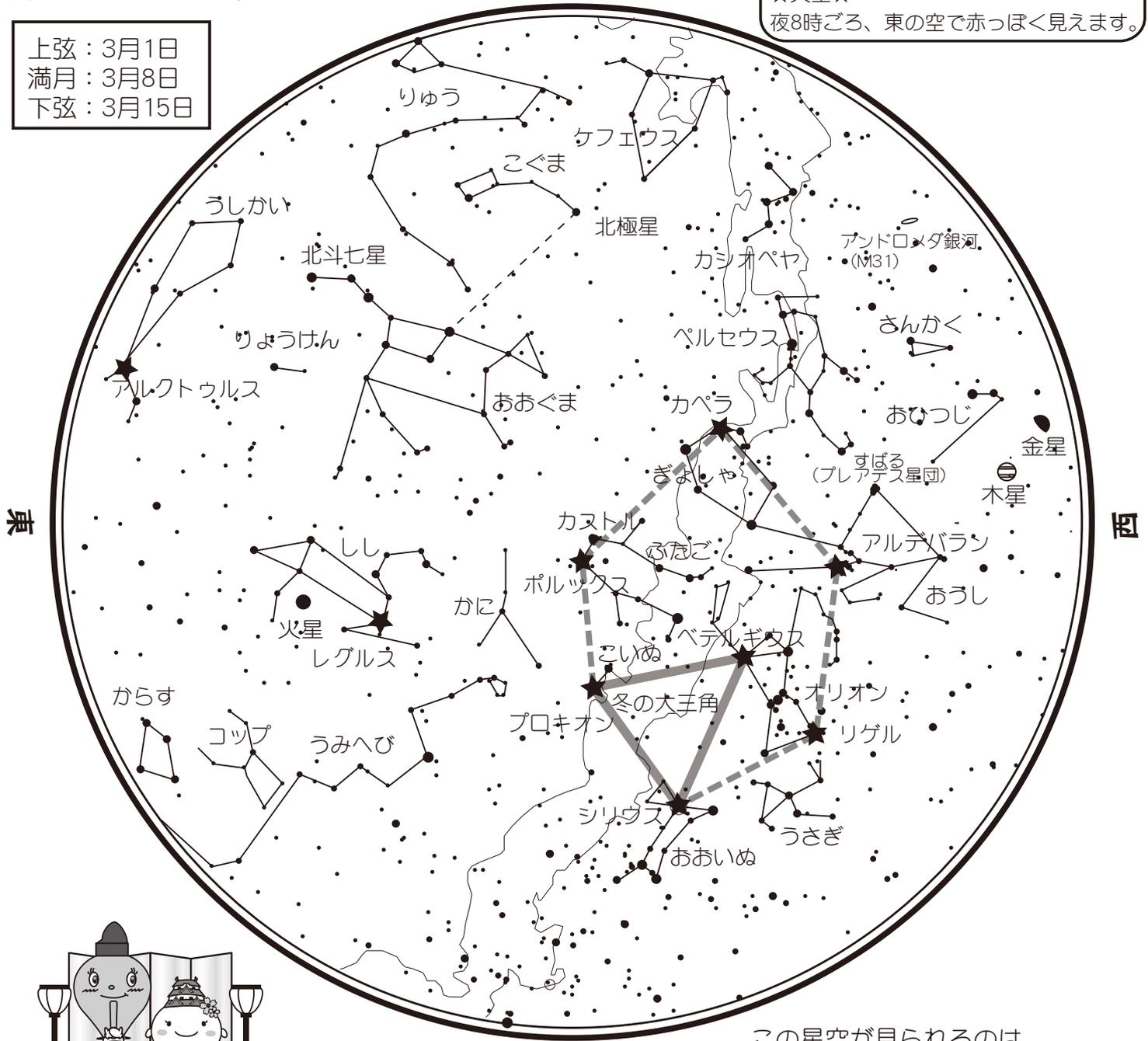


# ★ 姫路で見る3月前半の星空 ★

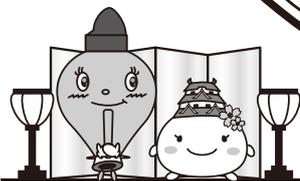
図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

☆木星☆  
夕方、西の空で明るく見えます。  
☆金星☆  
夕方、西の空で一番明るく見えます。  
☆火星☆  
夜8時ごろ、東の空で赤っぽく見えます。

上弦：3月1日  
満月：3月8日  
下弦：3月15日



この星空が見られるのは  
2012年3月5日午後8時頃  
2012年3月20日午後7時頃です



**2012 WINTER▶▶SPRING**

南から西の空には冬の星座が見えます。オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンを線で結ぶと、「冬の大三角」ができあがります。オリオン座はギリシャ神話に登場する狩人で、こいぬ座とおおいぬ座はお供の犬です。オリオンの対戦相手であるおうし座には、一等星アルデバランと散開星団「すばる」が輝きます。他にも、一等星カペラを持つぎよしゃ座や、二等星のカストルと一等星ポルックスが仲良く並んだふたご座も探してみましょ。

東の空には春の星座が見えるようになりました。かに座やしし座は誕生日の星座としておなじみですね。北寄りの空には七つの星がひしゃくの形に並んだ「北斗七星」が見えます。おおぐま座のしっぽの部分に当たり、北極星を探す目じるしになる形です。

また、今年はしし座に火星が見えます。3月6日地球に最接近しますが、今回は大きさがあまり変わらない小接近です。